

議長 局長 係長 係



令和7年12月 1日

鹿追町議会議長 上嶋和志様

鹿追町の行財政を考える会
代表 清水浩徳



令和7年度政務活動費に係る調査及び収支報告について

鹿追町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定により、下記のとおり令和7年度政務活動費調査及び収支報告を提出します。

記

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 政務活動費調査報告書 | 別紙 1 |
| 2 政務活動費収支報告書 | 別紙 2 |
| 3 会派出席者 | 清水浩徳、上嶋和志、安藤幹夫 |

別紙 1

令和 7 年度政務活動費調査報告書

- 1 開催期日 令和 7 年 11 月 3 日（月）～11 月 5 日（水）
- 2 調査目的 市町村職員中央研修所 主催
市町村議会議員特別セミナーを受講
- 3 調査項目 (1) 人口減少時代の持続可能な地域づくり
(地域総合整備財団理事長・元復興庁事務次官 ^{すえむね てつろう} 末宗 徹郎 氏)
(2) 地域に秘めた魅力を活かし引き出す地域ブランド戦略
(地方 PR 機構代理理事 ^{とのむら みき} 殿村 美樹 氏)
(3) 自治体の災害初動対応～近年の災害対応の教訓を活かす
(政策研究大学院大学教授 ^{むろた てつお} 室田 哲男 氏)
(4) 自治体と連携して公共交通を守る～網走バスの挑戦
(網走バス株式会社専務取締役 ^{みょうじん けんた} 明神 健太 氏)
- 4 調査場所 公益財団法人全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）
千葉県美浜区浜田 1 丁目 1 番地
- 5 調査結果 6 の所感及び提言に含む
- 6 所感及び提言（活用策・活性策） 別紙

6 所感及び提言（活用策・活性策）

【清水浩徳】

自治体が直面している重要課題や時局の話題を取り上げる宿泊型特別セミナーに参加し、最新の情報をもとにそれぞれの分野で活躍されている講師による講演を全国市町村議員121名が受講し、地方自治体の現状・課題・解決策について幅広く学んだ。

(1) 人口減少時代の持続可能な地域づくり

持続可能な地域づくりの進め方の政策は、「魅力ある多様な仕事をつくる」、「地方への人の流れをつくる」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「豊かな暮らしを営むことができる生活環境」等があげられるが、人口減少と少子高齢化が進む鹿追町においては、生活環境の維持と強化に重点を置き、住宅整備などの生活環境整備に加え、子育て支援、商工業振興等に向けた施策を実施するとともに、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムの推進や、生活支援サービス提供体制の強化に取り組んでいる。

また、小・中学校一貫教育など通して、自らの問題を見出し解決できる力を育む教育活動や、ジオパークを視点に取り入れた教育に力を入れるとともに、行政運営の効率化と町民サービスの向上からデジタル化を推進し、町民が生活しやすい魅力的な地域づくりを引き続き目指してもらいたい。

(2) 地域に秘めた魅力を活かし引き出す地域ブランド戦略

鹿追町の魅力を生かし引き出す地域ブランド戦略には、「しかりべつ湖コタン」は、他にはない非日常性を追求した特別な宿泊・体験などがある。

また、神田日勝記念館を起点に、鹿追の自然や開拓の歴史が生んだ芸術やアイヌの伝統や湖の伝説を地域の歴史と結び付け物語を付加した「白蛇姫まつり」は、観光資源としても活用されている。

特産品としては、「チーズ」、「十勝しかおい豚」等があるが、ふるさと納税で購入できる「キャビア」もブランド戦略に加わることに期待したい。

これらのブランドをPRするにあたり注意すべき点として、DX（デジタルトランスフォーメーション）時代は、言葉どおりに理解される時代であり、自虐PRは自殺行為であり、AIが言葉どおりに分析し、それが「正しい答え」になる時代であるため付度、謙遜、遠慮は逆効果と言われている。

(3) 自治体の災害初動対応～近年の災害対応の教訓を活かす

災害時における自治体職員の対応は、人命救助と被害拡大防止のため「自助」、「共助」、「公助」の意識のもと迅速かつ的確に行動することが求められる。

災害が発生したならば、まず身の安全を確保し、家族の安否を確認するとともに、テレビ、インターネット等の災害情報や自治体からの指示（参集）を収集し、災害の状況に応じて定められた基準に基づき登庁しなければならない。

登庁後においては、災害対策本部の設置・運営（会議室の確保、通信機器の準備、地図・掲示物の設置など）にあたるほか、避難所の開設・運営、インフラの応急復旧、住民への情報提供なども行わなければならない。

災害発生直後の極度の混乱の中で、自治体職員が冷静に行動し、最善を尽くす心構えは、感情的にならず冷静に状況を判断し、自分に課せられた役割と任務を再確認し、その役割に集中して責任をもって遂行していくが、一人で抱え込まず、関係する部署や職員と積極的に情報交換・連携・協力を図りながら対応していく必要がある。

これらの心構えを職員一人ひとりが持つことで、混乱を最小限に抑え、組織的な対応力を最大限に引き出すことができると思う。

（４）自治体と連携して公共交通を守る～網走バスの挑戦

鹿追町における交通の現状と課題は、人口減少や少子高齢化、モータリゼーションの進展により、路線バスの利用者は減少傾向にあり、バス事業者の経営環境は非常に厳しい状況である。

鹿追町では、「地域公共交通総合計画」を策定・推進を通じて、デマンド型交通・コミュニティバスの導入検討、既存交通の再編・効率化、利用者ニーズの把握等の取組みを通じて、自家用車から公共交通への転換を図り、住民が生涯安心して暮らせる移動手段確保を目指してもらいたい。

【上嶋和志】

（１）人口減少時代の持続可能な地域づくり

〔１〕 研修の概要

本研修では、日本の人口が2008年の1億2,800万人をピークに減少局面へ転じた現状を踏まえ、人口減少社会における地域づくりの方向性について学んだ。特に、都市部と地方の共生を視点とし、地方が人口減少に適応しつつ地域経済・社会の持続可能性を確保する考え方を整理した。

〔２〕 研修内容

人口減少を「避けられない現実」と捉えたうえで、地域が自然・文化・歴史・食など固有の価値を磨き、地域の誇りを再認識しながら持続的発展を目指すことの重要性が示された。政策の方向性として、①魅力ある仕事づくり、②移住・関係人口の拡大、③出産・子育て支援、④豊かに暮らせる環境づくり、⑤公共施設管理の効率化が提示された。

[3 所感]

人口減少は避け得ない課題であるが、地域資源を活かした価値創造により、持続可能な地域社会を形成できる可能性を強く感じた。行政としても多様な主体と連携し、縮小社会でも豊かに暮らせる体制づくりに継続的に取り組む必要がある。

(2) 地域に秘めた魅力を活かし引き出す地域ブランド戦略

[1 研修の概要]

本研修では、地域の魅力を戦略的に発信し、持続可能な発展につなげる「地域ブランド戦略」について、ブランドの本質、価値の見つけ方、DX・AI時代のPR手法まで幅広く学んだ。

[2 研修内容]

ア ブランドの本質

ブランドは単なるロゴではなく「社会との信頼関係」であり、“知られていなければ存在していないのと同じ”という認識が重要とされた。現代は個々に向けた発信が主流で、短く強い言葉や視覚的訴求が効果的である。

イ 地域の魅力の引き出し方

地域ブランドは「稼ぐ力」を持つことで持続可能となる。観光依存ではなく、地域課題の解決を通じて新たな価値を創造し、継続的に活用できるブランドへ育てることが求められる。

ウ AI時代における発信

AI・SNS時代では、強いビジュアル、10文字以内のキャッチ、感情に訴えるストーリーが特に重要である。自虐的PRや曖昧な情報発信は逆効果となるため、的確で一貫した情報発信が求められる。

[3 所感]

ブランドはイメージ操作ではなく、信頼を積み上げる行為であると再認識した。地域の魅力を戦略的に発掘し、AI時代に合った発信手法を取り入れながら、持続可能な地域ブランド構築へ取り組む必要がある。

(3) 自治体の災害初動対応～近年の災害対応の教訓を活かす

[1 研修の概要]

本研修では、近年多発する自然災害を踏まえ、自治体が災害初動期に求められる姿勢・判断の在り方、住民の避難行動につなげる取組を実例により学んだ。

[2 研修内容]

ア 危機対応の特徴

①不確実性下での意思決定、②仕事量の急増、③即断即決の必要性、④社会からの厳格な評価、の4点が特徴として整理された。

イ 過去災害から学ぶ意義

災害を“我が事”として捉え、想像力を高めることが重要。河川洪水は予測可能性が高い一方、土砂災害は予測が難しく、指示判断には困難が伴う。

ウ 避難行動につなげる取組

継続的なリスクコミュニケーション、地域防災マップ、自主防災組織の声掛け、避難場所の魅力向上、そして個別避難計画の作成が重要である。

エ 災害初動時の心構え

疑わしい時には行動し、最悪を想定すること。空振りには許されるが見逃しは許されない「プロアクティブの法則」が共有された。

[3 所感]

初動対応における不確実性と迅速性の重要性を再確認した。住民が実際に避難しやすい環境整備や要支援者の個別計画推進に向けて、平時から備えを強化したい。

(4) 自治体と連携して公共交通を守る～網走バスの挑戦

[1 研修の概要]

本研修では、公共交通の現状と課題をバス事業者の視点から学び、利用者減少下で地域交通を維持するための考え方や、網走バスの具体的取組について理解を深めた。

[2 研修内容]

ア 公共交通・地域交通

公共交通は不特定多数が利用できる交通サービスであり、地域交通は地域内の移動環境全体を指す概念である。

イ 現状と課題

利用者減少により事業者は赤字を抱え、路線や便の見直しが避けられない状況である。その結果、自治体が交通手段確保の役割を担う機会が増加している。維持には自治体・事業者・住民の三者協議が不可欠である。

ウ 実態に応じた交通手段

大量輸送が必要な時間帯は路線バス、閑散時間帯はオンデマンド交通へ転換するなど「町に合った交通」への再編が求められる。網走市ではAI配車のオンデマンド交通「どこバス」が交通空白地域の解消に寄与している。

エ 運転手不足への対応

大型二種免許取得支援、体験会、待遇改善、住宅支援、外国人材活用など、多様な取組により人材確保と定着を図っている。

〔3 所感〕

地域交通は生活を支える基盤である一方、多くの課題を抱えていることを再確認した。事業者と自治体、住民が協働し、地域実情に合った持続可能な交通モデルを構築する必要性を強く感じた。

【安藤幹夫】

人口減少時代、小さな自治体における持続可能な地域づくりは地域の永遠の課題である。

地域の自然、環境、文化といった地域資源を活かした政策を推進するため、議会が住民と行政の橋渡し役になることがより重要と考えられる。

国は、2021年～23年岸田内閣においてデジタルの力を活用して全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指し「デジタル田園都市国家構想戦略」を策定し現在進められている。2024年には石破内閣において「地方創生2.0基本構想」を策定、若者や女性に選ばれる地方づくりを目指している。

持続可能な地域づくりを進めるには、基本となる政策策定を実施し行政と議会の連携により成り立ち、結果が出るまで時間のかかる長期的な視点にたち実行していくことが重要と考えられる。また、地方創生に向けた人材育成と、まちづくりの支援も不可欠なものである。

次に、地域の魅力を見出し地域ブランドをタイムリーにかつ継続的に伝えていくためにマスメディアや、SNSなどでしっかりと説明ができる政策づくりも新たな時代作りに必要な事柄と知ることができた。

最後に、今回の研修で知ることができたのは、持続可能な地域づくりの鉄則ともいえるべき事柄として、ほかの成功例をそのまま真似ないこと、費用対効果はどうなっているかを知る、問題となる根底にあるものは何かの把握と、問題の規模の把握を実施、問題解決後の姿は具体的なものか、目的に適した手段の選定など具体的にかつ長期的な計画を実施することが持続可能な地域づくりにつながると思えることができた。

別紙2

令和7年度政務活動費収支報告書

1 収入

(単位：円)

科目	収入額	備考
政務活動費	167,932	町より助成
自己負担金		
合計	167,932	

2 支出

(単位：円)

科目	支出額	備考
調査研究費		
要請・陳情活動費		
研修費	168,232	車賃《別紙明細》 7,200円 航空《 》 84,042円 鉄道《 》 3,540円 バス《 》 3,900円 宿泊《 》 36,300円 使用料《 》 2,700円 参加費《 》 30,000円 役務費《 》 550円
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	168,232	

3 精算（不足額）

300円（帯広空港駐車場代概算支出分）

【明細書】

■ 車賃

日付	説明	明細	備考
11/3・5	役場 ⇄ 帯広空港	60円 × 60km × 2回 = 7,200円	清水車
計		7,200円	

■ 航空

日付	説明	明細	備考
11/3	帯広空港 ⇒ 羽田空港	15,940円 × 3人 = 47,820円	JAL572
11/5	羽田空港 ⇒ 帯広空港	12,074円 × 3人 = 36,222円	JAL579
計		84,042円	

■ 鉄道等

日付	説明	明細	備考
11/3	羽田空港駅 ⇒ 浜松町駅	520円 × 3人 = 1,560円	モノレール
"	浜松町駅 ⇒ 秋葉原駅	170円 × 3人 = 510円	山手線東京方面
11/4	秋葉原駅 ⇒ 幕張本郷駅	490円 × 3人 = 1,470円	JR中央総武線
計		3,540円	

■ バス

日付	説明	明細	備考
11/5	海浜幕張駅 ⇒ 羽田空港	1,300円 × 3人 = 3,900円	千葉中央バス
計		3,900円	

■ 宿泊

日付	説明	明細	備考
11/3	アパホテル秋葉原駅前	12,100円 × 3人 = 36,300円	
計		36,300円	

■ 使用料

日付	説明	明細	備考
11/3-5	駐車場使用料	800円 × 3日 + 2時間 = 2,700円	帯広空港(概算払2,400円)
計		2,700円	

■ 参加費

日付	説明	明細	備考
11/4・5	研修	10,000円 × 3人 = 30,000円	研修(2日間)・ 宿泊(研修所1泊)・
計		30,000円	

■ 役務費

日付	説明	明細	備考
	振込手数料	550円	参加費振込 ※ATM振込
計		550円	

合計		168,232円	56,078円/人
----	--	----------	-----------

支払い先 内訳

区分	支払い先	金額	領収書番号
車賃	清水 浩徳	7,200円	①
航空	日本航空	84,042円	②
鉄道等	東京モノレール 1,560円 JR東日本 1,980円	3,540円	③
バス	千葉中央バス	3,900円	④
宿泊	アパホテル秋葉原駅前	36,300円	⑤
駐車場使用料	とから帯広空港	2,700円	⑥
参加費	全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所	30,000円	⑦
役務費	帯広信金鹿追支店(振込手数料)	550円	⑧
合計		168,232円	

領収書

①

金7,200円

但し、令和7年11月3日～11月5日まで政務活動での交通費として

内訳

区 分	月日	金額	説 明	
鹿追町役場→ 帯広空港	自動車	11月3日	3,600円	自家用車を使用。金額は、3,600円（60km×60円）だが、バス運行区間でありバス代が2,020円×3人=6,060円となることから、安い金額を交通費とした。
帯広空港→ 鹿追町役場	自動車	11月5日	3,600円	自家用車を使用。金額は、3,600円（60km×60円）だが、バス運行区間でありバス代が2,020円×3人=6,060円となることから、安い金額を交通費とした。
計			7,200円	

上記金額について、正に受領しました。

令和7年11月5日

清水 浩 徳





JAPAN AIRLINES

Web c0e1384c2fabea2d87b410ff990cd223
2025年02月08日 14:49発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

様

金額 28,014円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312216904661
航空券/料金券発行日	2025年2月8日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

シミズヒロノリ様

2025年11月3日 (月) 運賃：往復セイバー

13:00 帯広 クラス：普通席

便名：JAL572

14:50 東京 (羽田)

28,014円

2025年11月5日 (水) 運賃：往復セイバー

17:30 東京 (羽田) クラス：普通席

便名：JAL579

19:10 帯広

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 28,014円



JAPAN AIRLINES

Web 245c05a59d902e0a7ebde8e49429ad74
2025年02月08日 15:01発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

様

金額 28,014円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312216904662
航空券/料金券発行日	2025年2月8日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

ウエシマ カズシ 様

2025年11月3日 (月) 運賃：往復セイバー

13:00 帯広 クラス：普通席
14:50 東京 (羽田) 便名：JAL572

28,014円

2025年11月5日 (水) 運賃：往復セイバー

17:30 東京 (羽田) クラス：普通席
19:10 帯広 便名：JAL579

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 28,014円



JAPAN AIRLINES

Web b34fc5cd5cf5d1d7428e3659b4c17a44
2025年02月08日 14:59発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

様

金額 28,014円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312216904660
航空券/料金券発行日	2025年2月8日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

アンドウ ミキオ 様

2025年11月3日 (月) 運賃：往復セイバー

13:00 帯広 クラス：普通席

便名：JAL572

14:50 東京(羽田)

28,014円

2025年11月5日 (水) 運賃：往復セイバー

17:30 東京(羽田) クラス：普通席

便名：JAL579

19:10 帯広

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 28,014円

支払証明書

③

金3,540円

但し、
但し、令和7年11月3日～11月5日まで政務活動での交通費として

内訳

区	分	日付	運賃単価	3人分
羽田空港駅 ⇒ 浜松町駅	東京モノレール	11/3	520円	1,560円
浜松町駅 ⇒ 秋葉原駅	JR東日本	11/3	170円	510円
秋葉原駅 ⇒ 幕張本郷駅	JR東日本	11/4	490円	1,470円
計			660円	3,540円

上記金額について、正に支払いしたことを証明します。

令和7年11月5日

鹿追町の行財政を考える会

代表 清水 浩 徳

支払証明書

④

金3,900円

但し、
但し、令和7年11月3日～11月5日まで政務活動での交通費として

内訳

区	分	日付	運賃単価	3人分
海浜幕張駅 ⇒ 羽田空港	千葉中央バス	11/5	1,300円	3,900円
計			1,300円	3,900円

上記金額について、正に支払いしたことを証明します。

令和7年11月5日

鹿追町の行財政を考える会

代表 清水 浩 徳

⑤-1

領収書 (再発行)

Rakuten Travel

発行日: 2025/6/30
発行2回目

しみず ひろのり

様

支払金額

12,100 円

宿泊料金: 12,100 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額

12,100 円

■ 課税対象

10%対象

12,100 円

課税対象外

0 円

■ 利用内容

宿泊者氏名

しみず ひろのり

予約番号

RYa0jjzn15_1

宿泊施設

アパホテル〈秋葉原駅前〉

チェックイン日

2025/11/3

チェックアウト日

2025/11/4

宿泊人数

大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1

楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



領収書 (再発行)

発行日: 2025/6/30
発行2回目

うえしま かずし

様

支払金額

12,100 円

宿泊料金: 12,100 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額

12,100 円

■ 課税対象

10%対象

12,100 円

課税対象外

0 円

■ 利用内容

宿泊者氏名

うえしま かずし

予約番号

RYa0jjzn15_2

宿泊施設

アハホテル〈秋葉原駅前〉

チェックイン日

2025/11/3

チェックアウト日

2025/11/4

宿泊人数

大人 1名

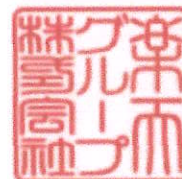
ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1
楽天クリムゾンハウス<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



領収書 (再発行)

Rakuten Travel

⑤-3

発行日: 2025/6/30
発行3回目

あんどう みきお

様

支払金額 12,100 円
宿泊料金: 12,100 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額 12,100 円

■ 課税対象

10%対象 12,100 円

課税対象外 0 円

■ 利用内容

宿泊者氏名 あんどう みきお

予約番号 RYa0jjzn15_3

宿泊施設 アバホテル〈秋葉原駅前〉

チェックイン日 2025/11/3

チェックアウト日 2025/11/4

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



6

北海道エアポート株式会社
とがち帯広空港

国内線

領収証

精算機 #22 A 精算No.000085
 発券機 #02 発券No.027105
 入庫時刻 2025年11月 3日(月) 11:40
 精算時刻 2025年11月 5日(水) 19:12
 駐車時間 2日 7:32
 駐車料金 A料金 2,700円
 =====
合 計 2,700円
 (内税10%対象額 2,700円)
 現金領収額 2,700円
 お預り 3,000円
 お釣り 300円
 またのご利用をお待ちしております。

北海道エアポート株式会社
登録番号 T7430001079728

7

8

しんぎんネットキャッシュサービス

お取扱明細票

ご利用ありがとうございます。
ただいまのお取引を下記の明細
でご確認ください。



ご利用年月日 07-09-08	お取扱店番号-機番通番 1026006-7057
金融機関番号-店番 *****-*****	口座番号 *****
万円券(枚) 五千円券(枚) 千円券(枚) 003000000	お取引金額 ¥30,000*
お取引種別	お取引後残高(「-」は貸越額)
お振込	¥0
手数料 ¥550	ペーシ硬貨 ¥550
時刻 14:20	あつり

千葉興業銀行
 出張テクノガーデン支店
 明細 イセソコツチヨウソツケソツウサ"イタ
 ツチヨ様 普通 0001033103
 病カイト"ウツカオイチヨウ様
 TEL0156664039

*印紙税申付納
 *印紙税帯広
 *印紙税帯広

ご利用ありがとうございました。

裏面もあわせてご確認ください。